

平成22年3月20日

各位

上場会社名 日本梱包運輸倉庫株式会社
 代表者 取締役社長 黒岩 正勝
 (コード番号 9072)
 問合せ先責任者 経理部長 奈田 泰典
 (TEL 03-3541-5331)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年10月3日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	115,000	5,900	7,100	3,800	53.07
今回発表予想(B)	115,000	7,700	9,100	4,800	67.04
増減額(B-A)	0	1,800	2,000	1,000	
増減率(%)	0.0	30.5	28.2	26.3	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	141,179	8,701	8,963	4,607	64.33

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	72,000	2,700	4,400	2,600	36.31
今回発表予想(B)	71,000	3,800	5,500	3,200	44.69
増減額(B-A)	△1,000	1,100	1,100	600	
増減率(%)	△1.4	40.7	25.0	23.1	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	83,511	3,040	3,660	1,853	25.88

修正の理由

連結の売上高は、住宅関連業界の貨物取扱量が減少しているものの、自動車業界の貨物取扱量に持ち直しが見られることから、前回業績予想を修正しておりません。一方、個別の売上高は、住宅関連業界の貨物取扱量が減少している影響により、前回業績予想を下回る見込みとなりました。利益につきましては、燃料価格が安定的に推移したほか、固定費の削減効果があり、連結、個別とも営業利益、経常利益、当期純利益において前回業績予想を上回る見込みとなりました。

以上のことから、平成21年10月3日に公表した連結業績予想における営業利益、経常利益、当期純利益と、個別業績予想における売上高、営業利益、経常利益、当期純利益についてそれぞれ修正いたします。

(注記)

上記の業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と大きく異なる場合があります。

以上